



STATION WORK

2019年7月3日
東日本旅客鉄道株式会社

駅ナカシェアオフィス事業「STATION WORK」を本格開始します

～東京駅・新宿駅・池袋駅・立川駅よりスタート、順次拠点開業～

- 東日本旅客鉄道株式会社は、グループ経営ビジョン「変革 2027」のもと、「ヒトを起点とした価値・サービスの創造」とおし、お客さまや地域の皆さまの「心豊かな生活」の実現を目指しています。
- その一環として、当社では、社会課題となっている働き方改革のサポート等を目的として、シェアオフィス事業「STATION WORK」の実証実験^(※)を進めてきましたが、その結果を踏まえ、2019年8月1日より、東京駅・新宿駅・池袋駅・立川駅にてブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」を展開し、同事業を本格開始します。
- 空間の快適性を向上させた新型「STATION BOOTH」を導入するほか、新たに Suica 等によるご利用や会員登録無しでのご利用も可能とし、更に利便性が向上しています。
- 当面の間、キャンペーン料金として1名用ブースは、15分 150円（税抜）にてサービスを提供します。
- 今秋には、東京駅丸の内地下改札外において、コワーキング型「STATION DESK」1号店の開業を予定しています。

※立川駅のエキュート立川にて実施中の実証実験につきましては、7月24日をもって終了します。7月25日～7月31日は、システム切替のため、ご利用いただけません。

1. 事業・サービス概要

事業名称・コンセプト	STATION WORK		働く人の“1秒”を大切に
専用Webサイト	https://www.stationwork.jp/		
新型 STATION BOOTH			
設置箇所（詳細別紙）	東京駅7台・新宿駅4台・池袋駅4台・立川駅（エキュート立川内）5台 計 20台		
営業時間 ※1	東京駅・新宿駅・池袋駅 全日：7:00～21:30 立川駅（エキュート立川内）月～土：10:00～21:30、日祝：10:00～21:00		
料金（従量課金制）	STATION BOOTH (1名用) 通常料金 15分 250円（税抜）を予定 キャンペーン料金 15分 150円（税抜）	STATION BOOTH (2名用) 通常料金 15分 300円（税抜）を予定 キャンペーン料金 15分 200円（税抜）	※意匠登録出願中
提供機能	デスク/椅子/照明/Wi-Fi/電源・USBコンセント/空調/モニター/アロマ		
お問合せ先	JR東日本 STATION WORKお問合せセンター（0120-147-848）2019年7月29日13:00 開設		
会員種別 ※2	法人会員	個人会員	一般（会員登録なし）
利用方法（利用イメージ別紙）	会員登録後、①専用Webサイトからの予約による利用 ②その場利用（空きがある場合）		その場利用（空きがある場合）
予約について	15分単位での予約制、2週間先の予約まで可能 2019年7月29日13:00～ 予約受付開始		予約不可
決済方法	法人クレジットカード （ビュー法人カード等）	クレジットカード Suica等交通系電子マネー ※3	Suica等交通系電子マネー ※3

※1 年末年始その他、やむを得ない事情により、営業を休止する場合があります。

※2 「法人会員」とは、当社へ利用申込書を提出し、所定の審査を経て当社と法人会員契約を結んだ法人の利用者および従業員のうち、利用登録が完了した方を指します。「個人会員」とは、専用 Web サイトにて所定の登録手続きが完了した方を指します。「一般（会員登録なし）」とは、「法人会員」・「個人会員」以外を指します。

※3 Suica 等交通系電子マネーによる決済は、その場利用でのみご利用いただけます。なお、Suica 等交通系電子マネーによる決済により開錠・入室をされた場合において、ご利用時間中に退出をされ、再入室をする場合の認証は Suica（※4）・PASMO（※5）のみが対応しています。

※4 Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なく Suica カードが交換されることがあります。

※5 PASMO は株式会社バスモの登録商標です。株式会社バスモ商標利用許諾済 第 1 1 6 号。この許諾や記載の商標は、株式会社バスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。株式会社バスモの都合により、予告なく PASMO カードが交換されることがあります。

2. 新型「STATION BOOTH」

実証実験にてご利用をいただいたお客さまの声などを踏まえ、より安全かつ快適にご利用いただける新型「STATION BOOTH」を開発しました。今回、東京駅・新宿駅・池袋駅に導入し、今秋以降、首都圏を中心とした多くの駅に設置していきます。(※)

<外観>



new
その場利用が可能分かる
「空」表示

new
電動ラウンド型扉

new
大きなデスク
new
交通系IC端末

<内観>



new
空調（冷暖房）

new
広い足元

<設置イメージ>



※立川駅につきましては、現在実施中の実証実験にて設置中のモデル（空調なし）となります。

3. 今後の展開

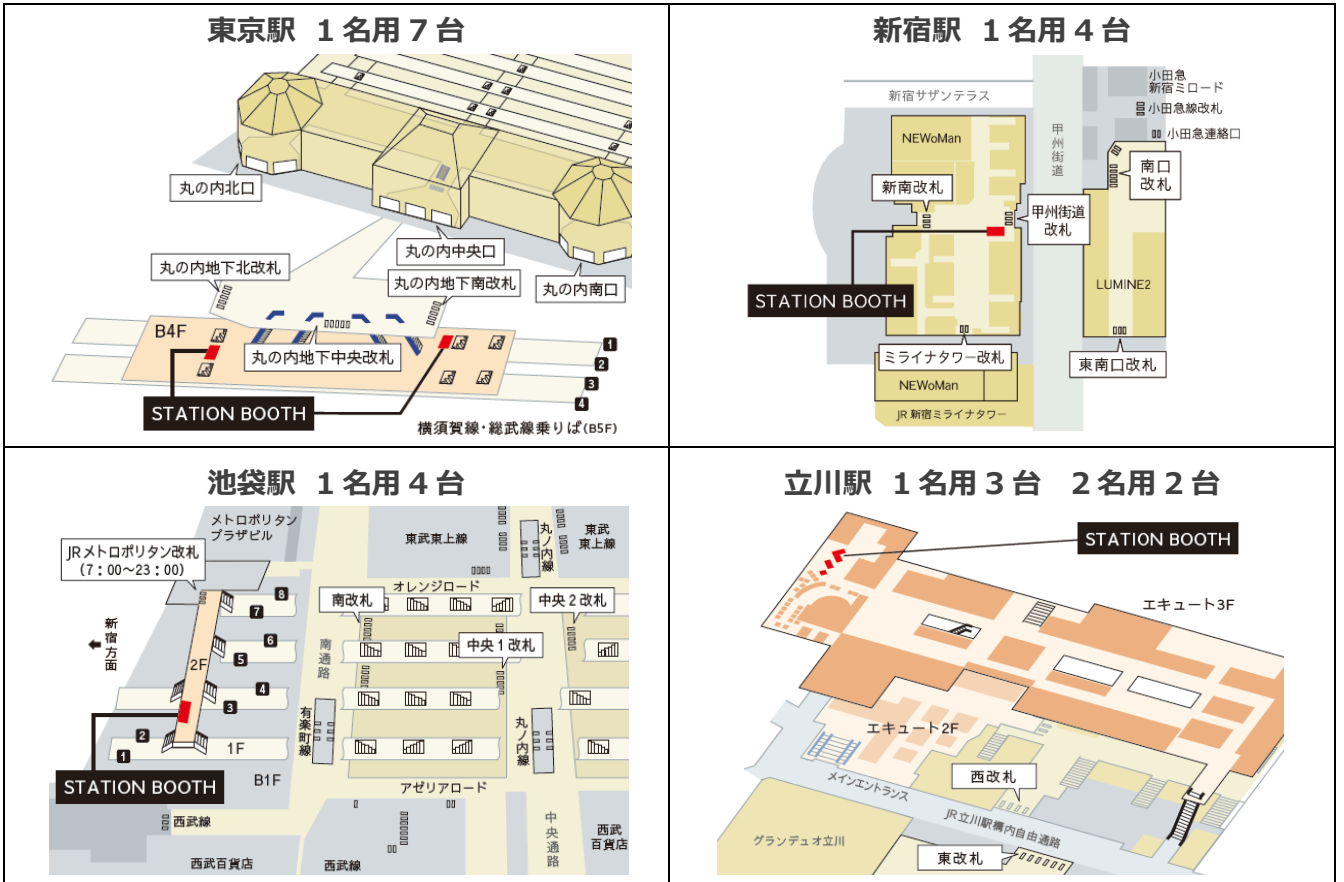
2019年8月1日の本格展開開始後、順次首都圏を中心に拠点を増やしていきます。また、今秋には、東京駅丸の内地下改札外において、コワーキング型「STATION DESK^(※)」1号店の開業を予定しています。「STATION DESK」においては、多様な席をご用意し、気分やシーンに合わせて選べる楽しさを提供します。ご利用料金につきましては、1名用「STATION BOOTH」と同額の予定です。

※「STATION DESK」の利用には、会員登録（法人会員または個人会員）が必要となります。

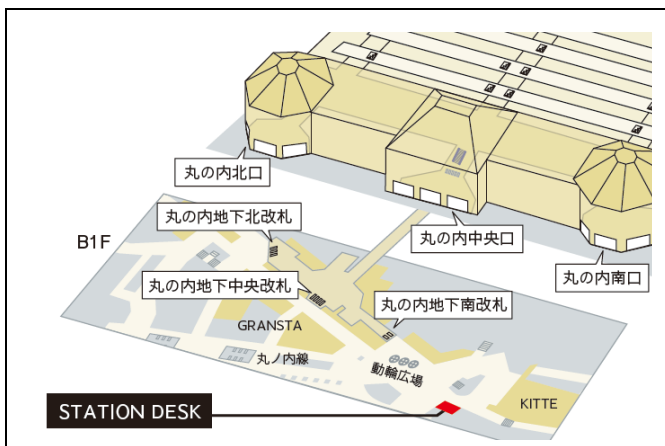
<「STATION DESK」内観イメージ>



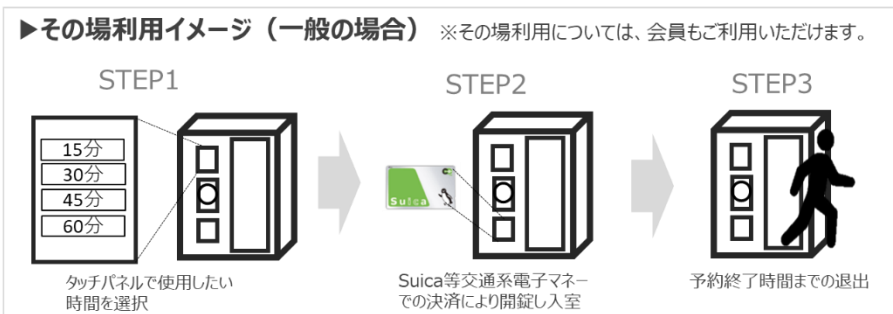
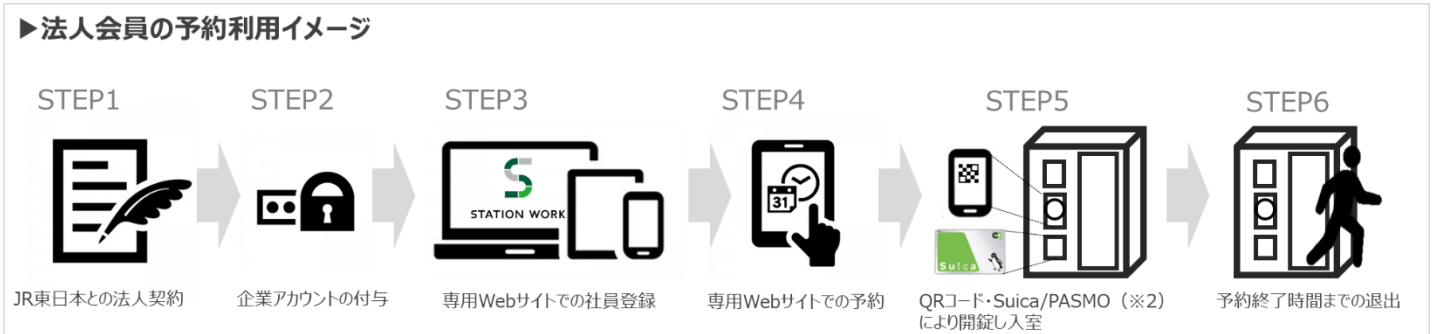
1. STATION BOOTH 設置箇所



2. STATION DESK 開業予定箇所（東京駅 丸の内地下改札外）



3. ご利用イメージ



※1 クレジットカード登録が必要です。

※2 Suica/PASMO による開錠には別途登録が必要です。

※3 QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。